

GKUグループ運輸安全マネジメント

'26 安全衛生スローガン

『急ぐとき焦るときこそ深呼吸 スッと広がる視界とゆとり』

株式会社埼玉自動車運輸 鈴木明 作

事故防止のための安全方針

当社は、輸送における安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、輸送の安全性ならびに品質の向上に向け、全従業員に対し「全てに安全最優先」の意識を徹底していきます。

運輸安全マネジメントの確実な実施により、絶えず輸送の安全品質の向上を図るとともに、関係法令の遵守に努め、物流企業として社会的責任を果たします。

安全方針に基づく目標

1. 重大事故・人身事故・労働災害・交通事故ゼロ
2. 物損事故20%減(前年比)

安全確保に関する投資額

1. 安全研修会及び安全活動費用 …… 1,180,000円

安全確保に関する目標達成状況

(2025年1月1日～2025年12月31日)

項目	発生件数	目標件数	目標達成状況	前年対比
人身事故	0件	0件	達成	-1件
労災事故	1件	0件	未達成	-1件
交通事故	1件	0件	未達成	-2件
物損事故	16件	12件	未達成	±0件

自動車事故報告規則第2条に規定する事故

2025年1月1日～2025年12月31日 …… 0件

事故に関する情報

2025年1月1日～2025年12月31日 …… 重大事故発生件数 0件
(内訳) 死傷0件 衝突0件 転落0件 その他0件

輸送の安全に関する計画

1. 事故防止のための社内研修会の開催 …… 1回 (7月)
2. 運転者に対する安全に関する教育 …… 12回 (別紙年間教育実施計画のとおり)
3. 最繁忙期における無事故キャンペーン …… 1回 (12月～翌年1月)

GKUグループ運輸安全マネジメント

'26 安全衛生スローガン

『急ぐとき焦るときこそ深呼吸 スッと広がる視界とゆとり』

株式会社埼玉自動車運輸 鈴木明 作

事故防止のための安全方針

当社は、輸送における安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、輸送の安全性ならびに品質の向上に向け、全従業員に対し「全てに安全最優先」の意識を徹底していきます。

運輸安全マネジメントの確実な実施により、絶えず輸送の安全品質の向上を図るとともに、関係法令の遵守に努め、物流企業として社会的責任を果たします。

安全方針に基づく目標

1. 重大事故・人身事故・労働災害・交通事故ゼロ
2. 物損事故20%減(前年比)

安全確保に関する投資額

1. 安全研修会及び安全活動費用 …… 100,000円

安全確保に関する目標達成状況

(2025年1月1日～2025年12月31日)

項目	発生件数	目標件数	目標達成状況	前年対比
人身事故	0件	0件	達成	±0件
労災事故	0件	0件	達成	±0件
交通事故	2件	0件	未達成	+2件
物損事故	3件	4件	達成	-2件

自動車事故報告規則第2条に規定する事故

2025年1月1日～2025年12月31日 …… 0件

事故に関する情報

2025年1月1日～2025年12月31日 …… 重大事故発生件数 0件
(内訳) 死傷0件 衝突0件 転落0件 その他0件

輸送の安全に関する計画

1. 事故防止のための社内研修会の開催 …… 1回 (7月)
2. 運転者に対する安全に関する教育 …… 12回 (別紙年間教育実施計画のとおり)
3. 最繁忙期における無事故キャンペーン …… 1回 (12月～翌年1月)

実施月	指導項目
1月	トラックを運転する心構え
	交通ルールやマナーなど安全運転の基本ポイントを確認します
2月	トラック運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
	乗務員に対する責任及び義務を学習します
3月	トラックの構造上の特性
	トラックの特性に合わせた運転方法について動画を交えて確認します
4月	貨物の正しい積載方法
	偏荷重の危険性と安全に積むためのポイントを押さえます
5月	過積載の危険性
	過積載の何が危険でどのような被害をもたらすのかを学びます
6月	危険物を運搬する場合に留意すべき事項
	危険物の特性と取扱い上の留意点について学びます
7月	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
	適切な運行経路を決める際のポイントを確認します
8月	危険の予測及び回避並びに緊急時における対処方法
	交通事故時の対処方法について考え、対処方法について再確認します
9月	運転者の運転特性に応じた安全運転
	性格診断から、運転特性と留意すべき点を学びます
10月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法
	ヒューマンエラーの要因・心理・対処方法についてポイントを確認します
11月	健康管理の重要性
	睡眠の重要性について学びます
12月	運転支援装置を備えるトラックの適切な運転方法
	運転支援装置への過信が招く事故について映像をもとに考えます

指導は国土交通省による「事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針12項目」に沿って実施する